

# 福祉



## 障害者や家族が 交流と集団生活

期日〓8月17日〜19日(二泊三日) 会場〓臨海学校(新潟県寺泊町) 対象〓市内在住の在宅心身障害者(児)と家族先着百二十人 内容〓障害者(児)とボランティアとの交流、集団生活 参加費〓障害者(児)無料、小学生以下二千円、中学生以上五千円 申し込み〓6月17日〜28日 申込書、障害者手帳の写し、参加費を添えて社会福祉協議会(本町一丁目 内線6032)、市中心身障害者福祉会館(朝日町三丁目 243 4682)、各障害者福祉作業所へ直接

## 母子・父子家庭 横浜の日帰り旅行

日時〓7月7日 行き先〓ズーラシア(神奈川県横浜市)、横浜中華街 対象〓4歳〜中学生の母子・父子家庭とその保護者、先着百人 参加費〓中学生以上五千円、小学生以下三千円 申し込み〓6月28日 までに前



多くの人でにぎわう中華街へ

## 非課税世帯など 食費負担額を減額

橋母子会(住吉町二丁目 11082)へ直接  
要介護認定を受けた市民税非課税世帯などの人が介護保険施設へ入所した場合、食費負担額の減額が受けられます。減額認定証は介護高齢福祉課で発行。有効期限が切れたときは、更新手続きが必要です。  
〓問い合わせは同課 8906157へ。

## 高齢者



## 趣味を広げて 仲間を増やそう

高齢者の学ぼうとする意欲を援助し、仲間との交流を進めるために、くま新世紀塾中毛講

座」を開講します。

日時〓9月5日〜11月28日の十三回 会場〓県前橋合同庁舎(上細井町) 対象〓60歳以上の入、先着五十人 内容〓一般教養、健康管理、時事問題、パソコン講座、趣味、ボランティア介護講座、園外学習など 参加費〓三千円(活動費などは実費負担) 申し込み〓6月17日〜7月31日 に所定の申込用紙(介護高齢福祉課にあります)に記入し、前橋保健福祉事務所(231 7721)へ直接

## 児童



## 統計の教室で グラフ作り学ぶ

県では、統計知識の普及啓発などのため、親子統計教室を開催します。

日時〓8月7日 午後1時〜3時30分 会場〓県庁 対象〓小学生と保護者、先着二十組 内容〓統計グラフの作り方を解説申し込み〓7月10日 までに往復ハガキで、住所・氏名・学校名・学年・電話番号を明記し、〒371 8570 前橋市大手町二丁目一 一 県統計課 統計

## 食肉業者への融資 資金の利子を補助

市では、BSE(牛海綿状脳症)で経営に影響を受けた食肉事業者を支援するため、「BSE対応食肉処理販売等特別資金」を利用した人に利子補助を行います。  
なお、同資金の限度額は四

千万円まで。利率は一・七〇%以内(変動利率)で、このうち、融資返済した利子の五〇%を市が補助します。対象業種・貸し付け条件などは各金融機関へ、利子補助事業は商業観光課へ問い合わせてください。  
〓問い合わせは同課 8906604へ。

## 消費生活



## 生活に役立つ くらしのセミナー

現在は商品やサービスの提供が多種多様で、消費者の正しい

前橋けいりん 開催日

6/22・23・24
6/25(場外)
6/27・28・29・30
7/5・6・7

利根川西岸にも駐車場がありますので、ご利用ください。

くらしのセミナー		
日時	テーマ	講師
6月28日 午後1時30分 ~3時30分	食の安全と食品表示-産地表示について	食品問題研究家 増尾清さん
7月3日 午後1時30分 ~3時30分	美しい地球を次世代へ-環境問題を考える	日本原子力振興財団科学文化部講師 秋庭悦子さん
7月9日 午後1時30分 ~3時30分	旅行を楽しむために-トラブルに巻き込まれないためには	日本旅行業協会室長 菅生洋さん

選択がとても大切です。最新の情報を読み、生活に役立たせましょう。  
日時・テーマ・講師〓右表のとおり 会場〓前橋アルサ 対象〓全日程参加できる人、先着六十人 申し込み〓消費生活センター 230 1755へ